

昭和十年十月

消防招魂祭執行計畫概要



内務省
財団法人大日本消防協會

消防招魂祭執行計畫概要

一、主催者
内務 救國法人大日本消防協會

一、祭 林 消防殉職者 七四五名
二、消防組員殉職者 七一一名
三、消防関係者 二五名 (内四半八殉職者三六名)
四、功績者 有り 存中 消防組員 一三名

一、日 時 昭和十年十月二十三日午前十時ヨリ
(晴雨ニ不拘)

一、場 所 東京市麹町區日比谷公園、舊音樂堂前廣場

一、祭 主 内務 救國法人大日本協會會長 後藤 文夫

一、齋 官 官幣大社日枝神社官司 官西 惟助
外 神職 伶人 二十人 (選定 青山 36 三、五ニ口番)

一、祭典次第 (別紙ノ通)

大日本消防協會總表列外官職(御拜)(見上頁註)

一、参列者

(案内狀發送先)

1. 來賓

(一) 總理大臣、官内大臣、各國務大臣、各府次官、

参典官、秘書官、

(二) 殖民地各府及消防三關係了(右)各府長(右)各府長

消防局長、其ノ他

(三) 消防局長

亦理事

最近五代ノ内務大臣、警保局長前官者

警保總官前官者

計一五〇名

其ノ他消防関係者

五〇名

(四) 内務省事務官以上

(五) 各府縣市長官、警保局長及消防(保安)局長

(六) 憲兵司令官、警備司令官

(七) 警視廳、消防署長以上、消防署長、警保署長

(八) 救國法人大日本消防協會組頭副支隊長、評議員

代議員、備員

(九) 直府縣消防組頭代表

(十) 新聞社及新聞記者

友交関係

(一) 其ノ他

(警保講習所、警保協會、警保病院、救急局、其ノ他)

合計 案内先于座 約七五〇名

出席見込数(案内ノ三分ノ一ト推定) 約二五〇名

口 遺族 七四五名

案内数 七四五名

出席見込数 四五六名

八、参列者 一〇〇〇名

内 火道大會出席者總数 八五〇名

警保講習所生徒 一五〇名

以上出席見込数總計 三、二〇〇名

二、祭典委員及係員

警保局長ヲ祭典委員長トシ副議長及警務課事務官、
及給方理事、星出主事ヲ委員トス

委員長ノ下ニ五ノ委員ヲ置キ各事務ヲ分掌ス

消防招魂祭委員及係員名簿

委員長	警保石長	唐澤候樹
顧問	警保石長	松井茂
委員	副警保石長	相川勝大
	保安課長	中野興吉郎
	警務課長	清水圭夫
	防犯課長	内藤寛一
	圖書課長	有林三喜男
	警急講習所長	猪俣滋太郎
	内務事務官	菅太一郎
	同	緒方権一郎
	同	星出隆輔
	大日本消防協會理事	
	同	
	同	
	同	
	同	
	同	
	同	
	同	

消防招魂祭式次第

昭和十年十月二十三日午前十時、於日比谷公園

時刻前

参列員著席

遺族、来賓、主催者著席 (陸軍戸山學校軍樂隊奏樂)

齋主以下祭員著席 () 有 ()

時刻

校主被褥ヲ自ス (一同起敬禮)

被所役大鉢盥湯ヲ以テ扱フ (後扱共整折)

齋主招辭ヲ奉仕ス (警蹕奏樂、一同起立拜禮)

齋主辭拜ヲ奉仕ス

副齋主神饌ヲ奉仕 (奏樂)

以下同 齋主祝詞ヲ奏ス (十用起立拜禮)

以下同 齋主祭文ヲ奏ス (有)

以下同 末貴祭文ヲ奏ス (有)

(五)

(四)

水

齋主玉串ヲ奠リテ拜禮

(祭員奏折)

〔祭本總裁官殿下御拜玉串〕

(一同奏折)

水

祭主玉串ヲ奠リテ拜禮

(主催者奏折)

水

遺族總代玉串ヲ奠リテ拜禮

(遺族奏折)

水

末賓總代玉串ヲ奠リテ拜禮

(末賓奏折)

水

参列員總代玉串ヲ奠リテ拜禮

(参列員奏折)

水

組頭(長官、善祭、善長各一人)代志

各一人

水

副齋主以下神饌ヲ撤ス(祝、樂)

水

副齋主神串ヲ撤ス

(祝、樂)

水

齋主昇神ヲ奉仕ス

(善舞奏樂、一同起立拜禮)

水

齋主以下祭員退下

(下山、學放、耳樂、取奏樂)

水

遺族、末賓、主催者退下

水

参列員退下

祭場

一 祭 員

齋主以下十五名

一 伶 人

六名

一 神 饌

十二品

- 一、和箱、菰、三、酒、三、饗餅、四、鯛、五、鱈、六、野鳥、
- 七、水鳥、八、海菜、九、野菜、十、栗實、十一、菓子、十二、塩水

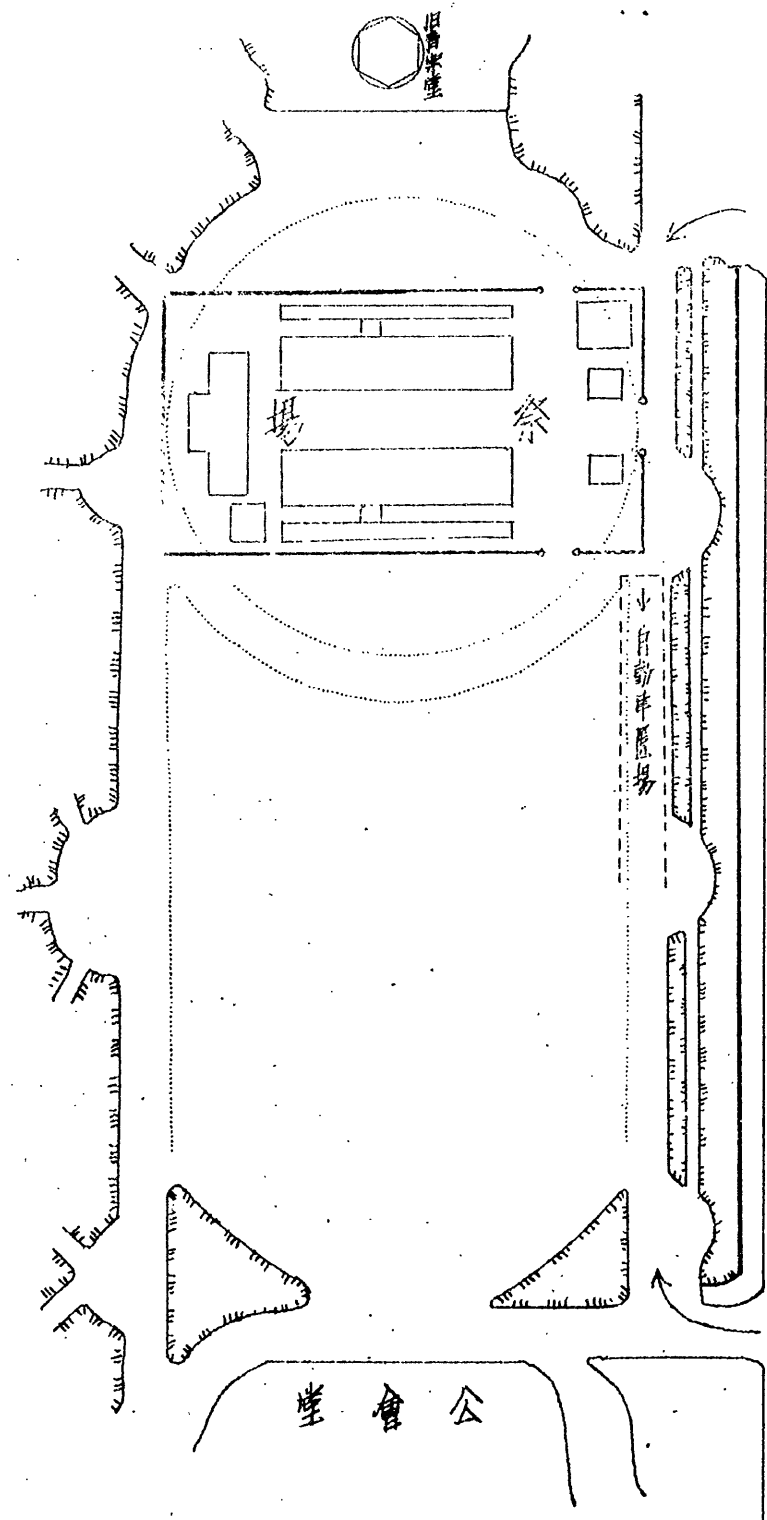
一 幣 串

一 大 麻、塩湯

一 玉 串

一 名 簿

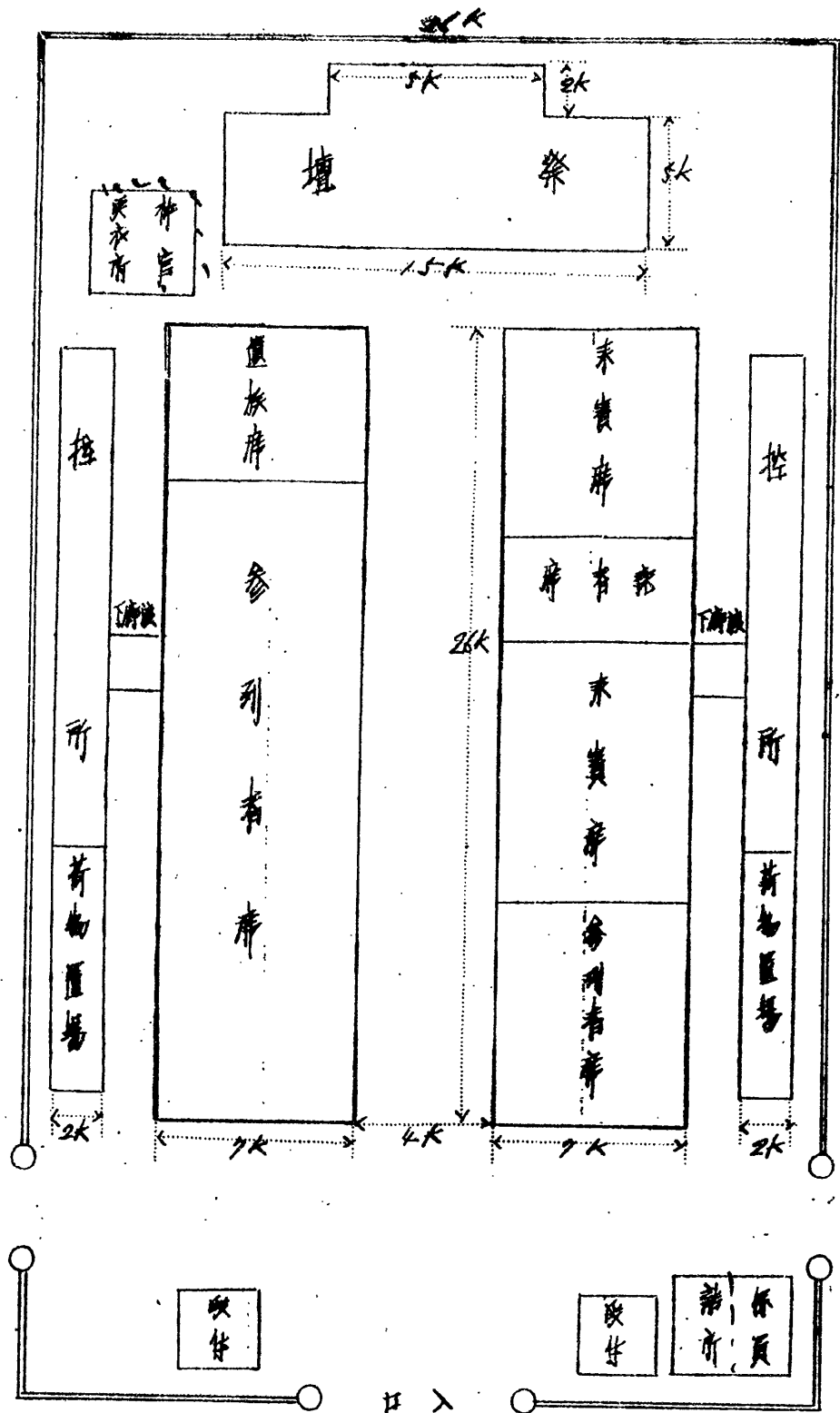
一 大 鼓、羯鼓



祭場附近略圖

目下祭場附近の概略

(七)



祭場略圖

(八)